

レファレンスだより

福岡市総合図書館

2008年 11月号 No.72

図書利用課 相談係

☎ 092-852-0632

レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている資料の提供や検索方法の紹介など、情報を探すお手伝いをするサービスのことです。法律相談や健康相談、物品鑑定、論文作成、クイズの解答などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては、日数がかかるもの、資料や情報が提供できないもの、あるいは見当たらない場合もありますのでご了承ください。

○レファレンス受付件数（2008年 8月分）

参 考	人 文	社 会	自 然	郷 土	国 際	国 連	こども	ポピュラー	合 計
136	2,442	857	602	1,208	445	212	1,059	1,325	8,286

（開館日数日27日 一日平均 307件）



こんな質問がありました

人文Q. 文化財保護法によって指定された国宝の中で、絵画の国宝指定番号1は何か知りたい。

- A. **法令集**⇒『文化財保護関係法令集』文化財保護法の全文あり。昭和25年5月30日制定。国宝の指定は官報で告示されるとのこと。 **文化財保護法関連**⇒『文化財保護法五十年史』国宝の各区分（絵画、彫刻など）の指定件数一覧あり。関係年表に昭和26年6月に国宝目録第一集発行と記述。 **データベース**⇒「官報情報検索サービス」よりキーワード“国宝”“指定”“文化財保護法”で昭和26年から27年で検索。昭和27年1月12日官報第7502号の告示に国宝に指定された重要文化財の一覧あり。 **インターネット**⇒文化庁HP国指定文化財等データベースにて、前述の官報で検索した一覧の絵画の部の一番目、「絹本着色普賢菩薩像」を入力。指定番号1との情報あり。
【<http://www.bunka.go.jp/bsys/>】また、『国宝（とんぼの本）』の巻末にこの絵画の国宝指定書あり。

人文Q. 「異国の丘」がどのような経緯で作られたか、時代背景なども知りたい。

- A. **流行歌関連**⇒『日本流行歌史 中』昭和23年のヒット曲の中に、増田幸治作詞 吉田正作曲とあり。簡単に曲の背景の説明あり。『日本流行歌変遷史』シベリアから復員兵が持ち帰ったもので、シベリア抑留の収容所で歌われていた望郷歌（作者・不詳）であったこと、NHKの「のど自慢」で歌われたことにより作詞・作曲者が確認されたことが書かれている。『昭和流行歌の軌跡』「異国の丘」が世に出たきっかけや社会背景について述べられている。巻末に年表あり。『昭和のすたるじい流行歌（はやりうた）』作曲家・吉田正デビューについて書かれている。

人文Q. 2001年と2007年のインターネットの国内普及率が知りたい。

- A. **年鑑・白書**⇒『インターネット白書2001』には日本のインターネット普及状況、同じく2008年には個人におけるインターネット普及率についての表あり。ただし、インターネット人口調査は2007年をもって終了とある。その他『情報化白書2007』2001～2006年の個人におけるインターネットの普及率の表あり。 **インターネット**⇒総務省＞統計情報＞情報通信統計データベース＞統計調査データ＞通信利用動向調査＞報道発表資料によると平成12年は世帯普及率が34.0%、平成19年は人口普及率が69.0%となっている。【<http://www.johotsusintokei.soumu.go.jp>】

社会Q. 平成15年に廃案された「人権擁護法案」の現在の動きを知りたい。

- A. **新聞**⇒『毎日新聞縮刷版 2008年6月』6月30日の日付で“人権擁護法案議論の行方見えず”として、新たな法案のあり方を話し合う自民党の人権問題等調査会の記事。人権擁護法案をめぐる現在までの動向や、旧人権擁護法案と現在議論されている私案との比較表がある。『産経新聞 平成20年5月31日』5月29日に行われた調査会の会合の記事。私案のポイントや、法案の説明などの記述がある。 **白書関連**⇒『人権教育・啓発白書 平成20年版』法案の提出過程や、現在の状況について簡単に記述。**インターネット**⇒法務省>サイトマップ>人権擁護局>資料集>人権擁護法案に関するQ&A【<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken83.html>】人権擁護法案についてQ&A方式で説明されている。また、調査会会長である太田誠一氏の2008.5/30のブログに、現在討議中である“話し合い解決”等による人権救済法(案)の原文が記載。【<http://www.election.ne.jp/10829/59289.html>】

社会Q. 九州新幹線の開通による、経済的、文化的効果や、人口、観光などに与える影響を知りたい。

- A. **交通関連**⇒『交通学研究 2007年研究年報』「九州新幹線が地域に及ぼす効果に関する研究」という論文あり。 **土木行政関連**⇒『暴走を続ける公共事業』第2章に九州新幹線によって得する人々や土地転売などについて触れている。 **雑誌**⇒『週刊ダイヤモンド 2007年9月29日号』「福岡出直し市政と街づくり」の中で“契機は九州新幹線の全線開通”とあり。『フォーラム福岡 2008年2月号』「博多駅から始まる、2011年の福岡」として特集あり。『フォーラム福岡 2008年3月号』「九州新幹線全線開業で変わる福岡/九州の近未来」として特集あり。『財界九州 2008年2月号』より、「シリーズ鹿児島→福岡80分時代」の連載開始。(10月号で第9回)2008年3月号には九州新幹線西九州(長崎)ルートについての特集記事あり。

社会Q. 専門学校を設立したい。参考になる資料はないか？

- A. **業界動向**⇒『業種別審査事典 第7巻第11次』専修学校・各種学校に関する業界の特色や動向などについて記述。 **法律関連**⇒『解説教育六法 2005』学校教育法や専修学校設置基準、各種学校規定などあり。 **その他**⇒『学校法人ハンドブック 4訂版』学校法人の設立について概要や手続、審査基準など解説あり。 **インターネット**⇒福岡県私学学事振興局私学振興課 主に私立学校(幼稚園、小中高校、専修学校、各種学校)の設置・廃止などの認可や助成を行っている。【<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/211301.html>】

自然Q. タオルの定義や歴史について知りたい。

- A. **便覧**⇒『繊維便覧 第2版』タオルの用途別分類や品質、性能などについて記述あり。(参考文献あり) **繊維関連**⇒『繊維の百科事典』タオル・パイル編みの定義や性質についての簡単な解説とタオルの種類あり。 **工業・産業**⇒『本邦タオル工業誌』物としてのタオルやタオル工業の沿革についての記述あり。昭和10年発行。『日本の郷土産業5』今治のタオルについて、その歴史などもあり。

自然Q. 河原に落ちている石はどういう経過をたどって流れてきたか？また、石の鉱物としての性質も知りたい。

- A. **岩石・鉱物関連**⇒『石ころ地球のかげら』『石ころがうまれた』火山活動を含め、石が岩石から石ころになるまでと、また大きく循環していく過程を描いている。『岩石と鉱物』(保育社 1983年刊)鉱物の性質の表あり。『鉱物』(あかね書房)鉱物の性質(かたさ、へき開などについて)の調べ方が紹介されている。『かわらの石の科学』石の種類別に旅の途中の石のこわれ方について図あり。また、石が上流から下流までの流れる様子について詳細あり。『川をのぼろう石のふるさとさがし』「川の石はいつ動く?」「動いた石はどのようにとまる?」の章に、石の運ばれ方や堆積の仕方について説明あり。